



令和7年度 山ノ内小学校 学校だより

10月3日

No.7

文責 三谷

ケヤキっ子

【学校努力目標】 **笑顔**いっぱい、**夢**いっぱい、**緑(命)**いっぱいの学校

笑顔あふれる学びの場を、地域とともに

日頃より、保護者の皆様、そして地域の皆様には、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今回は、最近の地域の皆様のお力添えの一部をご紹介します。

先日、6年生の総合的な学習の時間に、JICA 熊本デスクからご紹介いただいた西村光マリアさんをお招きし、貴重なお話を伺いました。西村さんは、JICA 海外協力隊としてモロッコに助産師として派遣されたご経験をお持ちで、現在は本校区にお住まいです。国際協力の現場での体験談に、児童たちは大いに刺激を受けていました。

また、1年生の生活科「昔遊び」の学習では、民生児童委員と「いきいきサロン」から、約60名の方々にご来校いただきました。昨年度に引き続きのご協力で、子どもたちは昔ながらの遊びを通して、地域の皆様とのふれあいを楽しみながら学ぶことができました。子どもたちの**笑顔**があふれる、温かい時間となりました。

それから、民生委員をはじめボランティアの皆様には、5・6年生の家庭科の授業（裁縫やミシン）にも、複数回にわたりご支援いただいています。児童一人ひとりへの丁寧な声かけや手助けに、担任も大変助かっており、安心して授業を進めることができています。

さらに、先週末には、老人クラブ「若竹会」の皆様による正門ロータリーの**除草活動**が行われました。おかげさまで、校門周辺がすっきりと整い、気持ちのよい環境となりました。

この他にも、登下校の見守りや各種行事へのお手伝いなど、挙げればきりがなほのご支援をいただいています。こうした地域の皆様の温かいご協力が、子どもたちの学びを豊かにし、学校生活をより良いものにしてくださっています。子どもたちの**笑顔**の背景には、皆様の支えがありますことに、改めて感謝申し上げます。



【西村さんの講話の様子】



【「昔遊び」交流会の様子】



【若竹会の皆様～校門清掃～】

子どもたちの**笑顔**が広がる運動場へ

6月から進めてきた第一運動場の工事が、いよいよ終盤を迎えています。梅雨の影響が少なかったため、予定より早く完成しそうです。最終検査を終れば、今月中ごろまでには子どもたちに綺麗な運動場を開放できる見込みです。これまで我慢していた分、思いっきり走り回って、**笑顔**いっぱいに遊んでほしいと思います。

また、正門から体育館横駐車場にかけて「災害用マンホールトイレ」の設置工事も始まりました。災害時に避難所として活用するための整備です。工事関係者も安全に配慮してくださっていますので、正門付近に車でお越しの際は、徐行運転にご協力をお願いいたします。